

キャラクター > ラ行 > ル

[キャラクター] ルイス・ハレヴィ

データ

画像		PROFILE
	英語	
所属	(第1期)民間(第2期)独立治安維持部隊「アロウズ」	
階級	(第1期)-(第2期)准尉	
主な搭乗機	ジックスIII(アロウズ型)	
登場	『機動戦士ガンダム00』	
声優	斎藤千和	
参考資料	ジックスIII(アロウズ型)説明書	

内容

2307-2308

2312

独立治安維持部隊「アロウズ」のパイロット。

階級は准尉。

財閥であったハレヴィ家の財産を使い、軍に多額の寄付としているスポンサーでもある。

前大戦中にガンダムスローネの粒子ビームを受け、片腕を失っている。

この腕は再生することが出来ず、現在は機械の義手を装着している。

家族と幸せな生活のすべてを奪ったガンダムに対する強い憎悪を持つ。

スペースコロニー「プラウド」における反連邦メンバーの掃討作戦で、ジニン小隊の三番機としてジックスIIIを駆り、初陣を飾る。

この時、復活したソレスタルビーイングと接触。

彼女の運命はガンダムと強く結びついており、以後もガンダムとの関係は彼女の運命に大きく作用していくことになる。

備考

勇樹00 - (2009年02月16日16時09分07秒)

なお、彼女の父親・バリー・ハレヴィ氏は、化石燃料輸出量規制監視機構の重鎮である。

(出典 ドラマCD 機動戦士ガンダム00 アナザーストーリー

『MISSION-2306』より)